

2018年6月4日

各 位

会 社 名 インフォコム株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 竹原 教 博  
(コード番号 4348)  
問 合 せ 先 広報・IR 室長 田 中 新 也  
(電話 03-6866-3160)

## 第 36 回定時株主総会の第 3 号議案に関する ISS レポートに対する当社の見解について

平成 30 年 6 月 14 日開催予定の当社第 36 回定時株主総会における第 3 号議案『取締役 6 名選任の件』において、議決権行使助言会社である Institutional Shareholder Services Inc. (以下 ISS) から、取締役候補者である竹原教博に対し「反対」を推奨する旨の英文レポート(以下、「本レポート」)が発行されている事実を確認しました。

つきましては、株主・投資家の皆様に改めて本議案に関する当社の考え方等を十分にご理解いただきたく、賛否のご判断に資する本レポートに対する当社の見解を下記のとおりご説明申し上げます。以下をご確認いただいたうえで、本議案への賛否を十分ご検討いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 本レポートにおける ISS の見解

ISS は、本レポートにおいて、当社代表取締役社長である竹原教博の選任議案に対して反対推奨しております。

その理由は、独立社外取締役候補として提案している 2 名のうち 1 名について同社が独立性を認めていないことにより、独立社外取締役が 2 名未満となるからです。

同社が独立性を認めていない社外取締役候補は藤田一彦氏であり、理由は過去に取引銀行(三菱 UFJ フィナンシャル・グループ)に所属していたとされています。

#### 【藤田一彦氏の略歴、当社における地位及び担当】

昭和	51 年	4 月	(株)東京銀行入行
平成	元年	7 月	(株)東京銀行退行
平成	元年	8 月	S.G. Warburg & Co 入社
平成	5 年	3 月	Yaohan International Holdings Limited 入社
平成	17 年	5 月	(株)タニタ 取締役
平成	27 年	10 月	事業経営、企業内部統制構築、海外戦略等の個人コンサルティング業(現任)
平成	28 年	2 月	(株)オートバックスセブン 海外事業推進部アドバイザー(現任)
平成	28 年	6 月	当社取締役(現任)

## 2. 本レポートに対する当社の見解

- ・ 藤田一彦氏は会社法に定める社外取締役に関する規定、株式会社東京証券取引所が定める独立役員<sup>1</sup>の独立性判断基準を満たしております。
- ・ ISS が指摘している取引銀行の所属歴について、藤田一彦氏は昭和 51 年 4 月より平成元年 7 月まで(株)東京銀行に所属しておりましたが、この期間において同行は当社の取引銀行ではありませんでした。藤田一彦氏が東京銀行を退行した後、同行は銀行再編により現在は三菱 UFJ ファイナンシャル・グループとなっておりますが、藤田氏は三菱 UFJ フィナンシャル・グループでの所属歴はございません。
- ・ 当社が藤田氏を社外取締役候補者とした理由は、(株)タニタ取締役としての経験や海外事業の推進等、豊富な事業経験を有しているためです。これらの経験は、同氏が個人として培ったキャリアに基づくものであり、17 年以上前に(株)東京銀行に所属していたことをもって当社の社外取締役候補者とするものではありません。

以上のとおり、藤田一彦氏の社外取締役としての独立性は十分確保されておりますので、当社における独立社外取締役は 2 名となります。従いまして、経営トップである竹原教博による取締役候補者の指名は極めて妥当であると考えております。

当社の株主の皆様におかれましては、当社の上記見解等をご勘案いただき、本選任議案への議決権行使を慎重にご検討いただきますようお願い申し上げます。

(注)本資料は、法令に定める株主総会参考書類とは別に、議案に関する補足情報を提供することを目的としています。

以上